

全国高等学校インテリア科教育研究会

令和3年度 第3回協議会

令和4年 3月23日(水)

13:30~17:00

大阪市立工芸高等学校 図書館

<日 程>

13時30分~17時00分 第3回理事会

第3回理事会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 議 事
 - 1 令和3年度 事業報告
 - 2 令和3年度 中間会計報告
 - 3 令和4年度 事業計画(案)
 - 4 令和4年度 予算(案)
 - 5 役員改選
 - 6 その他
- 3 閉会のことば

参加者

会長	副会長	理事長	副理事長	会計	理事
ものコン担当	HP担当	教科目研究会担当			

1 令和3年度 事業報告

(1) 協議会

- 第1回協議会 令和3年 5月21日(金) 場所:大阪市立工芸高校 (中止)
第2回協議会 令和3年 場所:大阪市立工芸高校 (中止)
第3回協議会 令和4年 3月23日(水) 場所:大阪市立工芸高校

(2) 第52回全国高等学校インテリア科教育研究大会 (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止)

期 日:令和元年8月4日(水)～6日(金)

会 場:熊本県熊本市 水前寺共済会館

当番校:熊本県立八代工業高等学校 インテリア科 担当 一ノ口 武俊

(3) 委員会・担当

①第15回高校生ものデザインコンテスト (都立工芸:竹野)

主 催:全国高等学校インテリア科教育研究会

後 援:社団法人 全国工業高等学校長協会

協 賛:拓殖大学・千葉工業大学・日本工業大学・青山製図専門学校
専門学校ICSカレッジオブアーツ・専門学校山脇美術専門学校

TTC株式会社タケダ事業本部・JAFICA 日本フリーランスインテリアコーディネーター協会

参加資格:全国高等学校インテリア科教育研究会加盟校の生徒

課 題:クラフト部門 テーマ:自由

インテリアデザイン部門 テーマ:高校生の住まいを考える

表 彰:最優秀賞、優秀賞、優良賞、奨励賞

担 当 校:東京都立工芸高等学校

エントリー:7月9日必着 作品送付7月26日～30日必着

応 募 数:クラフト部門 60点・インテリアデザイン部門 206点
合計266点(昨年286点)

②ホームページについて

「第15回高校生ものデザインコンテスト」の募集要項等をホームページに掲載。

(4) 優良生徒表彰

令和3年度加盟校関係学科卒業見込み生徒。全定各1名。23校25名を表彰

(5) 賛助会員および個人会員の募集

入会なし

(6) 会員の表彰および顧問の推薦

なし

(7) 関係団体の催し

(8) その他

2 令和3年度 中間会計報告

(1) 一般会計 (中間報告)

①収入の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	3年度決算	比較増減	摘 要
1 繰越金	756,319	756,319	0	
2 学校会費	230,000	230,000	0	10,000円×23校
3 個人会費	2,000	2,000	0	2,000円×1名
4 賛助会費	230,000	230,000	0	10,000円×23口(21社) (有)秋山木工2口 (公社)インテリア産業協会2口
5 事業費	30,000	30,000	0	生徒参加型競技会(ものデザイン協賛金) (財)建築技術教育普及センター
6 補助金	50,000	50,000	0	全工協より
7 雑収入	6	8	2	利子
合 計	1,298,325	1,298,327	2	

②支出の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	3年度決算	比較増減	摘 要
1 事務費	35,000	900	-34,100	備品、消耗品等
2 通信費	20,000	10,000	-10,000	切手
3 会議費	3,000	1,227	-1,773	湯茶等
4 渉外費	30,000	15,220	-14,780	JAFICA年会費、交通費等
5 事業費	750,000	240,804	-509,196	
① 教育研究大会費	100,000	0	-100,000	教育研究大会費助成
② 研究協議会費	450,000	69,980	-380,020	役員交通費
③ ホームページ運営費	10,000	1,848	-8,152	HP運営経費
④ 優良生徒表彰	30,000	26,404	-3,596	賞状、ホルダー、送料
⑤ 生徒参加型競技会	160,000	142,572	-17,428	ものデザインコンテスト助成
⑥ 地区教研費	0	0	0	地区教研費助成
⑦ 教育課程研究費			0	
⑧ 記念誌編集費			0	
6 予備費	460,325	0	-460,325	
合 計	1,298,325	268,151	-1,030,174	

1,298,327(収入総額) - 268,151(支出総額) = 1,030,176(差引残高)
 差引残高1,030,176円は令和4年度に繰り越します。

(2) 特別会計 (中間報告)

①収入の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	3年度決算	比較増減	摘 要
1 繰越金	1,282,764	1,282,764	0	
2 記念事業等積立金			0	
3 寄付金	0	0	0	
4 雑収入	12	12	0	利子
合 計	1,282,776	1,282,776	0	

②支出の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	3年度決算	比較増減	摘 要
1 記念事業等積立金	1,100,000	0	-1,100,000	次期記念事業等積立
2 教育研究会大会助成	100,000	0	-100,000	
3 予備費	82,776	0	-82,776	
合 計	1,282,776	0	-1,282,776	

1,282,776円(収入総額) - 0円(支出総額) = 1,282,776円(差引残高)
差引残高1,282,776円は、令和4年度に繰り越します。

3 令和4年度 事業計画（案）

(1) 協議会

第1回協議会 令和4年 5月 日（ ）場所：千葉県立市川工業高等学校

第2回協議会 令和5年 2月 日（ ）場所：千葉県立市川工業高等学校

(2) 全国高等学校インテリア科教科目研究会

新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

(3) 第16回高校生ものデザインコンテスト

エントリー：令和4年7月（ ）日（ ）必着

募集期間：令和4年7月（ ）日（ ）～（ ）日（ ）必着

*詳細は後日担当校（都立工芸高校）から発信される予定。

(4) 優良生徒表彰

例年通り行う。

(5) 賛助会員および個人会員の募集

継続して行う。

(6) 会員の表彰および顧問の推薦

継続して行う。

(7) 関係団体の催し

①令和4年度 住まいのインテリアコーディネーションコンテスト 高校生部門

主催：公益社団法人 インテリア産業協会

*詳細は後日主催者から発信される。 審査員派遣

②第 回高校生ものづくりコンテスト九州大会（ ）家具・工芸部門

(8) その他

①**令和4年度**全国高等学校インテリア科教科目研究会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止することにいたしました。

4 令和4年度 予算(案)

(1) 一般会計

①収入の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	4年度予算	比較増減	摘 要
1 繰越金	756,319	1,030,176	273,857	
2 学校会費	230,000	230,000	0	10,000円×23校
3 個人会費	2,000	2,000	0	2,000円×1名
4 賛助会費	230,000	230,000	0	10,000円×23口
5 事業費	30,000	30,000	0	生徒参加型競技会(ものデザイン協賛金) (財)建築技術教育普及センター
6 補助金	50,000	50,000	0	全工協より
7 雑収入	6	8	2	利子
合 計	1,298,325	1,572,184	273,859	

②支出の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	4年度予算	比較増減	摘 要
1 事務費	35,000	35,000	0	備品、消耗品等
2 通信費	20,000	20,000	0	切手
3 会議費	3,000	3,000	0	湯茶等
4 渉外費	30,000	30,000	0	JAFICA年会費、交通費等
5 事業費	750,000	670,000	-80,000	
① 教育研究大会費	100,000	0	-100,000	
② 研究協議会費	450,000	350,000	-100,000	役員交通費
③ ホームページ運営費	10,000	80,000	70,000	HP運営経費
④ 優良生徒表彰	30,000	30,000	0	賞状、ホルダー、送料
⑤ 生徒参加型競技会	160,000	160,000	0	ものデザインコンテスト助成
⑥ 地区教研費	0	50,000	50,000	地区教研費助成
⑦ 教育課程研究費			0	
⑧ 記念誌編集費			0	
6 予備費	460,325	814,184	353,859	
合 計	1,298,325	1,572,184	273,859	

(2) 特別会計

①収入の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	4年度予算	比較増減	摘 要
1 繰越金	1,282,764	1,282,776	12	
2 記念事業等積立金			0	
3 寄付金	0	0	0	
4 雑収入	12	12	0	利子
合 計	1,282,776	1,282,788	12	

②支出の部

(単位:円)

項 目	3年度予算	4年度予算	比較増減	摘 要
1 記念事業等積立金	1,100,000	1,200,000	100,000	次期記念事業等積立
2 教育研究会大会助成	100,000	0	-100,000	
3 予備費	82,776	82,788	12	
合 計	1,282,776	1,282,788	12	

5 役員改選

役 職	令 和 3 年 度		役 職	令 和 4 年 度	
	氏 名	学 校 名		氏 名	学 校 名
会 長	橋本 嘉平	大阪市立工芸高等学校	会 長	稲葉 保	千葉県立市川工業高等学校
副 会 長	村木 祐二	熊本県立八代工業高等学校	副 会 長		
理 事 長	内田 泉	大阪市立工芸高等学校	理 事 長	伊藤 智大	千葉県立市川工業高等学校
副理事長	一ノ口 武俊	熊本県立八代工業高等学校	副理事長		
理 事	中山 啓介	三重県立伊賀白鳳高等学校	理 事	斎藤 俊博	東京都立工芸高等学校
	西村 直樹	宮崎県立都城工業高等学校		内田 泉	大阪府立工芸高等学校
	伊藤 智大	千葉県立市川工業高等学校		今福 清秀	鹿児島県立隼人工業高等学校
会 計	内田 泉	大阪市立工芸高等学校	会 計		千葉県立市川工業高等学校
監 事	佐伯 高基	富山県立高岡工芸高等学校	監 事	池田 征史	名古屋市立工芸高等学校
	山本 昌宏	熊本県立熊本工業高等学校		佐藤 大作	大分県立鶴崎工業高等学校
委 員 会	*平成26年度から凍結			*平成26年度から凍結	
HP担当	西井 梨紗	大阪市立工芸高等学校	HP担当		千葉県立市川工業高等学校
ものコン担当	竹野 秀治	東京都立工芸高等学校	ものコン担当	竹野 秀治	東京都立工芸高等学校
教科目研担当		令和3年度はなし	教科目研担当	加藤 幸信	宮城県工業高等学校

*「HP」とは、ホームページのこと。「ものコン」とは、高校生ものデザインコンテストのこと。

*「教科目研」とは、教科目研究会のことで、大会の開催されない年度に行われる。(隔年開催)

5 その他

(1) 顧問の選任について

※本人の承諾を確認した方のみを次年度以降の顧問とする。

- ・理事会の推薦により顧問を置くことができる。(会則第9条)
- ・理事会において推薦し、総会の承認を得る。(運営内規第4-3)

輪番表		2019. 06. 1																							
平成	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	
新元号									1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
西暦	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
1	弘前工業		○	○	○							◇	○	○		★									
2	水沢工業					○	○							◇	○	○									
	能代工業																								
3	秋田美大附	◇						○	○							◇	○	○				★			
4	宮城県工	△	△		◇					○	○			★			◇	○	○						★
5	市川工業	◎	◎	◎	◎★	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	都立工芸	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	山梨峡南				△	△																			
	長野臼田	★	○	○	○																				
7	木曾青峰	○	○				△	△		◇	★				○	○									◇
8	高岡工芸			○	○				△	△		◇					○	★	○		★				
9	静岡科学					○	○				△	△		★						○	○				
10	名古屋工芸			★			○	○					△	◇		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
11	高山工業	◇								○	○					△	△	◇			★			○	○
12	伊賀白鳳			◇		○		★			○	○				★		△	△	◇					
	福井工大附																								
13	大阪工芸				★	◇		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
14	高松工芸			△	△						◇					○	○						◇	△	△
15	博多工業	○	○	○	○	△	△		○	★		◇					○	○							◇
16	長崎工業	○	○				△	△						◇						○	○				
17	熊本工業		★	○	○					△	△					◇					○	○			
18	八代工業					○	○			○		★						◇						○	○
19	鶴崎工業						○	○					△	△						◇		★			
20	宮崎工業				○		★			○	○				△	△						◇			
21	都城工業		◇									○	○						△	△					◇
22	隼人工業			◇									○	○						△	△				
23	川内商工						◇								○	○						△	△		
24	鹿児島工							◇									○	○						△	△
25	浦添工業										◇									○	○				

◎ は事務局 ★ は研究大会(総会) ○ は理事 △ は監事 ◇ は研究発表
 ◎◎◎◎ は会長・理事長 ★ は副会長・副理事長 □ はものコン担当 ★ は教科目研究会担当

※加盟校の増減、各校の事情等により支障が出た場合は、その都度理事会で協議する。
 ※上記の理由で今後輪番表が変更されることもあるため、最新の輪番表により運用する。

- 覚え書き
- ・研究大会と教科目研究会は隔年で開催する
 - ・研究大会と教科目研究会、理事・監事・研究発表は加盟校で輪番で担当する
 - ・閉校・閉科による退会で開催に支障が出る場合は基本的に前倒しとし、入会の場合も含めてその都度理事会で協議する
 - ・事務局は理事会等の交通の利便性を考えて当面のあいだは市川工業・都立工芸 名古屋市立工芸・大阪市立工芸で交代で担当する
 - ・ものデザインコンテストは後援団体の交通の利便性を考えて当面の間は市川工業と都立工芸で担当する